

**第 66 回山形県南北対抗柔道大会 山形県柔道高段者大会に伴う
＜新型コロナウイルス感染防止対策＞**

1 健康記録表提出義務等

新型コロナウイルスに係るクラスターの発生を予防し、もし感染が発生した場合の濃厚接触者の追跡を容易にするため、大会参加者（選手、監督、役員、係員等）は、大会2週間前からの体温と症状の有無を記した健康記録表（別記様式）を当日提出しない場合には入場できない。また入場に当たっては、改めて体温測定を行う。

健康記録表に異常がある場合や以下の場合には原則入場できない。

① 体調がよくない場合（37.5度を超えるような発熱、咳、臭覚・味覚に異常等がある場合）

② 同居家族や身近な知人等に感染が疑われる方がいる場合

また入場しても発熱や決められた感染予防措置を遵守できないときには退場してもらうことになる場合があることを予め了承すること。

2 具体的な感染予防措置

全ての参加者（選手、監督、役員、係員等）は、大会会場に入場する場合、マスクの着用、手洗い、手指の消毒等を確実に実施すること。

※ 選手も対戦中以外はマスクを着用すること。

3 監督・副監督について

選手と同様の健康記録表を提出すること。試合中は大声での指示・指導は禁止し、審判員に厳重注意と退場の権限を与える。（これは選手等も対象とします）

4 審判員、役員及び係員の対応

審判時もマスクを着用することとするが、宣告・指示が聞こえないなど状況によっては外して行う場合もある。（1審制を予定）

試合中、大声を出す監督や選手には、厳重注意をするとともに、守らなければ退場させる強い権限を有する。

役員・係員は、ソーシャルディスタンスを確保し、常時マスクの着用を原則とする

5 その他

要所・要所に「手の消毒」「マスクの着用」等の張り紙をするなどして、周知徹底を図る。

本大会は「無観客」で行うので、予め周知すること。